

いなべ市シルバースローガン

慣れた手も 緩んだ気持ちが 事故招く

## ◆ 11月は 1件の傷害事故が発生

**傷害事故** 11月15日（火）給食班の男性就業者。給食センター出荷エリアのプラットホームから階段を伝って床面に降りる際、その階段から左足を踏み外し床に転倒。足首および踝を骨折。全治約3週間の診断。常時使う階段とはいえ、足元の確認を怠ったのが原因。

シルバー事業	11月発生分	年度累計
傷害事故	1	5
賠償事故	0	11
計	1	16

## \* 剪定作業を対象に安全パトロールを実施

剪定作業を対象とした安全就業パトロールを、11月25日（金）北勢町の個人住宅敷地内で実施いたしました。作業者は、身なりについては作業に相応しい服装で、また、周囲の状況に注意深く目を配る等安全確認を怠ることなく丁寧な作業をされていました。しかし、電動式トリマーを、客先の家庭用電源から直接つないで使用しており「NFB付コンセント」を渡し、漏電事故防止につなげました。



## \* 県シ連主催 安全パトロールに参加

県シ連主催・安全適正就業パトロールが県内拠点エリアで実施され、いなべ市SCからも安全委員が9月30日（金）川越町SC（名称：川越町ことぶき人材センター）に参加いたしました。

パトロール対象は「町内における“ごみ”収集ポイントの巡回・監視作業」および「学校給食配送センター業務」の2種類で、どちらも車両運転を伴うことから各SC代表の安全委員ともども高齢者の運転マナー向上および作業マニュアル遵守について活発な意見交換が行われました。今後のいなべ市SCの安全就業促進に活かします。

## \* 安全用具を貸し出します

SC本部では、除草、伐採、剪定等の作業エリアの周知を図ることによって、通行人・通行車両および就業者の安全を確保するため、LEDランプ付「反射式矢印板」を用意しています。「矢印板」は裏面にマグネットが装着されており、軽トラの荷台の枠板に簡単に脱着可能です。

安全用具	在庫数
LED付反射式矢印板	8枚
NFB付コンセント	40個
延長コード	40本
ゴム製敷き板	多数

剪定作業の必需品として、脚立・梯子のゴム製敷き板を用意しています。

また、電動式トリマーのケーブル切断に伴う漏電事故を防止するため、家庭用電源から中継コード間に接続して使用する「NFB付コンセント」を用意しています。

いずれの安全用具も、担当を通して、作業責任者に貸与しますので、せいぜい御利用下さい。尚、使用勝手等で改良点がありましたら、担当を通して委員会までご提案ください。